



2026年5月13日

各 位

会社名 unbanked株式会社
代表者名 代表取締役社長 安達 哲也
(コード: 8746 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役管理本部長 七條 利明
電話番号 03-6456-2670(代表)

代表取締役の異動並びに取締役（監査等委員である者を除く。）候補者及び 監査等委員である取締役候補者の選任に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、代表取締役の異動並びに2026年6月5日開催予定の当社臨時株主総会（以下、「本臨時株主総会」といいます。）の会社提案の議案（第1号議案、第2号議案）における取締役候補者を下記のとおり決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 代表取締役の異動

(1) 異動の理由

当社は、2025年12月に金地金取引における売上債権13.4億円が未回収となり、巨額の貸倒引当金を計上する事態に陥りました。これを受け、外部の弁護士で構成する調査委員会を立ち上げ、2026年3月に調査報告書を受領しました。

当該調査委員会が、未回収発生の原因と認めた内容は以下のとおりです。

- 1 新株主に関する事実確認等を行わないまま本件取引を実施したこと
- 2 取引開始にあたり取引先の実態に関する事前確認が不十分であったこと
- 3 取引開始後、株式会社アニススタイルの与信について懸念を持つ契機となる事象が生じていたにもかかわらず、信用調査等を行わないまま本件取引を継続したこと
- 4 取締役会に十分な情報が提供されていないこと

また、当該調査委員会が提言した再発防止策は以下のとおりです。

- 1 株主とのコミュニケーションの実質化
- 2 与信管理の徹底
- 3 取締役会における議論の実質化

上記の調査結果と提言を踏まえ、当社において具体的な再発防止策を策定し、その実施に取り組んでおります。しかしながら、巨額の未回収を発生させたことで、2026年3月期第3四半期に大幅な赤字決算に陥り、株価も上場来安値水準まで落ち込む結果となりました。この状況を抜本的に改善し、事業基盤の強化と企業価値向上を図るには、経営体制の刷新が必要と判断し、新たな代表取締役のもと、再出発をはかることといたしました。

(2) 異動内容

氏名	異動後	異動前
安達 哲也	取締役	代表取締役社長
胡 燕	代表取締役社長	—

注) 胡燕氏は、新任の取締役（監査等委員である者を除く。）の候補者です。本臨時株主総会および本臨時株主総会開催後の取締役会の承認を経て、代表取締役に選任される予定です。

(3) 異動予定年月日

2026年6月5日

2. 取締役（監査等委員である者を除く。）候補者

(1) 選任の理由

取締役（監査等委員である者を除く。）七條利明氏は、売上債権の未回収案件における直接の担当取締役であることから、調査報告書の内容を重く受け止め、本臨時株主総会の終結の時をもって辞任いたします。

これに伴い、グループ拡大に応じた経営監督体制の再構築及び事業基盤の強化を目的として、新たに取締役（監査等委員である取締役を除く。）7名の選任をお願いするものであります。なお、当該7名の候補者については、監査等委員会において検討がなされましたが、指摘すべき事項はございませんでした。

当社の新たな取締役（監査等委員である者を除く。）の体制は次のとおりであります。なお、安達哲也氏の本来の任期は、本臨時株主総会と近接した時期である6月下旬に開催される定時株主総会の終結の時までですが、本臨時株主総会で取締役（監査等委員である者を除く。）を6名選任しつつ定時株主総会で更に1名（安達哲也氏）を選任するのは手続きとして迂遠でありますので、手続きを簡便化するため、安達哲也氏は本臨時株主総会の終結の時をもって辞任するとともに、本臨時株主総会で提案する他の候補者と併せてその選任を諮ります。

また、安達哲也氏については、調査報告書の中で「筆頭株主であるAkatsuki が出資先であるunbanked に対しあえて不利益を与えるような取引を提案しないだろうと安易に考えたことは、取締役として慎重さを欠いていた」という評価があったものの、①取引それ自体は七條利明氏が実行しており、取締役会に七條利明氏から適切な報告がなかったことや2025年11月中旬頃までは特段大きな問題が生じていなかったことから、安達哲也氏による責任が七條利明氏と同等とは言えないこと、②業務執行取締役を全面的に変更すると事業運営に支障が生じ得ること、③安達哲也氏は売上債権の未回収案件の発生後、その調査、責任追及および仮差押えを通じた財産保全、財務基盤の強化と成長投資のための資金調達等の重要な仕事を行っていること、④安達哲也氏は子会社のクラウドバンク株式会社およびその傘下企業を中心メンバーでもあり、新たな代表取締役をサポートする役割を担う人材として必要なこと等の理由により、代表権のない取締役候補者として選任し株主に信任を諮ることにいたしました。

(2) 取締役（監査等委員である者を除く。）候補者

氏名	新役職	候補者属性
胡 燕	代表取締役社長	新任
安達 哲也	取締役	再任
竹内 博	取締役	新任
上野 善晴	社外取締役	新任
仁戸田 信人	社外取締役	新任
森井 じゅん	社外取締役	新任
平井 兼人	社外取締役	新任

(3) 取締役（監査等委員である者を除く。）候補者の略歴

氏名 (生年月日)	略歴
胡 燕 (1984年3月2日)	2009年 4月 日本インター株式会社 入社 2016年 6月 医通佳日株式会社 入社 2024年 5月 Freedom Consulting Inc 上級管理職 (現任)
(選任理由) 同氏は、事業会社で複数の国際提携交渉に参画し、戦略的パートナーシップを実現するなど、異業種・多地域にわたるビジネス展開に携わり、マネジメント能力を培ってきました。また、国内及びアジア圏の機関投資家や富裕層とのネットワークを築き、提携交渉等を含めたプロジェクトを主導するなど、グローバルなビジネス展開における経験を有し、当社の持続的な成長、中長期的な企業価値の最大化に資するものと判断し、取締役として選任をお願いするものであります。	

氏名 (生年月日)	略歴
安達 哲也 (1962年12月27日)	1986年 4月 ユニバーサル証券株式会社(現三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社) 入社 1990年 1月 立花証券株式会社 入社 2009年 1月 株式会社マネーパートナーズ 入社 2017年 2月 株式会社 One Tap Buy 株式会社(現 Pay Pay 証券株式会社) 入社 2019年 4月 Alpaca Japan 株式会社 入社 2020年 4月 日本クラウド証券株式会社 入社 2022年 4月 当社入社 管理本部副本部長 2023年 6月 株式会社 CAPITA 代表取締役社長 2024年 6月 当社代表取締役社長(現任) 2024年 6月 日本クラウド証券株式会社 代表取締役(現任) 2024年 6月 クラウドバンク・インキュラボ株式会社 代表取締役(現任) 2024年 8月 クラウドバンク株式会社 代表取締役 2025年 9月 クラウドバンク株式会社 取締役(現任)
(選任理由) 同氏は、証券会社をはじめとする金融事業分野において豊富な実務経験と広範な見識を培い、また、上場企業の代表として培った卓越した経営手腕に加え、当社グループの事業に対する深い理解を有しております。同氏のこれらの知見を活かすことは、当社の持続的な成長、中長期的な企業価値の最大化に資するものと判断し、取締役として選任をお願いするものであります。	

氏名 (生年月日)	略歴
竹内 博 (1963年10月24日)	1984年 4月 東京リコー株式会社(現リコージャパン株式会社) 入社 1988年 2月 日本エタニットパイプ株式会社(現リソルホールディングス株式会社) 入社 1996年 1月 株式会社ジャック(現株式会社レダックス) 入社 2002年 9月 ケイ・オフィスプランニング 代表取締役 2004年 4月 株式会社オプトロム 取締役財務経理統括 2006年 10月 株式会社エイ・エヌアートプランニング (現株式会社ANA Pホールディングス) 入社 総務部長兼経営管理室長 2007年 11月 同社 取締役経営管理部長 2014年 4月 同社 専務取締役 2016年 4月 同社 専務取締役管理本部長 2026年 4月 A&T 合同会社 代表社員(現任)
(選任理由) 同氏は、事業会社での財務経理及び経営管理部門の統括責任者を歴任し、上場企業の専務取締役として経営の中枢を担っておりました。長年の実務経験によるコーポレート・ガバナンスに関する深い知見と、企業経営における豊富な実績を有しております。これらの専門性を活かし、当社の持続的な事業拡大と企業価値のさらなる向上に貢献いただけるものと判断し、取締役としての選任をお願いするものであります。	

氏名 (生年月日)	略歴
うえの よしはる 上野 善晴 (1959年5月10日)	1982年 4月 大蔵省(現財務省) 入省 1988年 7月 広島国税局尾道税務署長 1992年 7月 財務省主計局主計官補佐 1997年 7月 熊本県企画開発部長 2008年 7月 財務省理財局総務課長 2009年 7月 財務省福岡財務支局長 2010年 8月 岩手県副知事 2013年 7月 財務省理財局次長 2014年 6月 株式会社日本政策金融公庫 代表取締役専務取締役 2018年 8月 岩手県 県政顧問 (現任) 2018年 11月 株式会社ビックカメラ 顧問 2018年 12月 同社 執行役員事業開発推進担当 2019年 9月 同社 執行役員経理財務本部長 2019年 11月 同社 取締役経理財務本部長
(選任理由及び期待される役割の概要) 同氏は、財務省等において長年にわたり財務行政に携わり、高度な専門性と広範な見識を培ってまいりました。加えて、事業会社における経営管理の実績も併せ持っており、これらの経験による多角的な知見は、当社グループの経営体制の強化に極めて有益であります。同氏の経験が当社のコーポレート・ガバナンスの強化と、持続的な企業価値向上に大きく寄与するものと判断し、社外取締役として選任をお願いするものであります。	

氏名 (生年月日)	略歴
にえだ のぶひと 仁戸田 信人 (1968年12月23日)	1994年 4月 三井物産株式会社 入社 1998年 4月 ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社 入社 2011年 12月 ブラックストーン・グループ・ジャパン株式会社 入社 2018年 11月 Mキャピタル株式会社代表取締役 2023年 6月 株式会社CAPITA 取締役 2025年 1月 クラウドバンク・フィナンシャルサービス株式会社 監査役
(選任理由及び期待される役割の概要) 同氏は、長年にわたりグローバルな資産運用業界の第一線で活躍し、財務戦略やリスク管理に関する高度な知見を有しております。また、事業会社の取締役や監査役を歴任し、コンプライアンス及び内部統制にも精通しております。社外取締役として、当社の持続的な成長と中長期的な企業価値向上のための有益な提言をいただけるものと判断し、社外取締役として選任をお願いするものであります。	

氏名 (生年月日)	略歴
もりい じゅん 森井 じゅん (1980年3月3日)	2005年 11月 米国ネバダ州 Bonanza Casino 経理部門 入社 2009年 10月 尾台会計事務所 入所 2012年 9月 デロイトトーマツファイナンシャルアドバイザー株式会社 入社 2014年 1月 森井会計事務所 代表公認会計士・税理士(現任) 2014年 1月 株式会社城南紙商 代表取締役(現任) 2016年 4月 東京都品川区監査委員 2021年 11月 THE WHY HOW DO COMPANY 株式会社 社外監査役(現任) 2023年 6月 東都水産株式会社 社外監査役(現任) 2023年 6月 パス株式会社 社外取締役(監査等委員)(現任) 2025年 6月 nmsホールディングス株式会社 社外取締役(監査等委員)(現任)
(選任理由及び期待される役割の概要) 同氏は、米国事業会社での経理実務に加え、外資系大手会計事務所において、財務会計、M&A業務に関する実務経験と専門知識を積み重ねております。また自身の会計事務所を開設し、公的機関における監査業務、事業会社の社外監査役・監査等委員としての実務経験を通じて、公認会計士として高度な会計分野に関する高い知見を有しております。当社のコーポレート・ガバナンスの強化と、持続的な企業価値向上に大きく寄与するものと判断し、社外取締役として選任をお願いするものであります。	

氏名 (生年月日)	略歴
ひらい けんと 平井 兼人 (1989年1月26日)	2011年 11月 株式会社プロダクションノータイトル入社 2018年 2月 同社取締役 2019年 5月 株式会社 HashTag 代表取締役就任
(選任理由及び期待される役割の概要) 同氏は、エンターテインメント業界におけるコンテンツ制作に強みを持つ企業の取締役として経営に携わったのち、自ら事業会社を設立し、デジタルマーケティング事業の立ち上げに経営手腕を発揮しております。同氏が培ってきたクリエイティブな発想力や事業推進力は、当社のブランド価値の向上、及び持続的な企業価値の向上に資すると判断し、社外取締役として選任をお願いするものであります。	

3. 監査等委員である取締役候補者

(1) 選任の理由

現在、監査等委員である取締役は3名ですが、広瀬里美氏は、本臨時株主総会の終結の時をもって辞任いたします。つきましては、経営に対する監督体制をより強固なものとし、ガバナンスの一層の充実を図るため、監査等委員である取締役を5名体制とするため、新たに監査等委員である取締役3名の選任をお願いするものであります。なお、本議案の提出につきましては、監査等委員会の同意を得ております。

(2) 監査等委員である取締役候補者

氏名	新役職	候補者属性
池辺 健太	社外取締役、監査等委員	新任
渡邊 雅之	社外取締役、監査等委員	新任
村田 和希	社外取締役、監査等委員	新任

(3) 監査等委員である取締役候補者の略歴

氏名 (生年月日)	略歴
いけべ けんた 池辺 健太 (1985年12月14日)	2012年 12月 明倫国際法律事務所 入所(アソシエイト弁護士) 2019年 1月 明倫国際法律事務所 パートナー弁護士就任 2021年 8月 学校法人福岡文化学園 学校理事(非常勤)(現任) 2023年 12月 明倫国際法律事務所退所 2024年 1月 池辺法律事務所 代表弁護士(現任)
(選任理由及び期待される役割の概要) 同氏は、弁護士として多くの企業案件や紛争解決を主導し、ビジネス上での法的リスク管理に精通しております。現在、自ら法律事務所の運営に加え、学校法人の理事を務めるなど、法務・コンプライアンスの専門家として高度な専門知識と豊富な実務経験を有していることから、当社のガバナンス体制の強化に向けて、独立した立場から、適切な助言をいただけるものと判断し、監査等委員である取締役として選任をお願いするものであります。	

氏名 (生年月日)	略歴
わたなべ まさゆき 渡邊 雅之 (1970年5月2日)	2001年 10月 アンダーソン・毛利・友常事務所 入所 2009年 8月 弁護士法人三宅法律事務所 シニアパートナー(現任) 2014年 6月 株式会社王将フードサービス 社外取締役 2016年 6月 日特建設株式会社 社外取締役(現任)※ 2020年 6月 株式会社広済堂ホールディングス 社外取締役(現任) 2021年 6月 株式会社代々木アニメーション学院 社外取締役 2022年 6月 株式会社三ツ星 社外取締役(監査等委員)(現任)※ 2023年 4月 Mitsuboshi Philippines Corporation Director(現任)※ 2023年 5月 日本製麻株式会社 社外取締役(監査等委員) 2023年 6月 東都水産株式会社 社外取締役(現任) 2025年 5月 M&P インベストメント・コンプライアンス株式会社 取締役(現任) 2025年 6月 nms ホールディングス株式会社 社外取締役(監査等委員)(現任)

	任) 2025年 6 月 公益社団法人日本外国特派員協会 理事(現任) 2025年 10 月 OSL Japan 株式会社 監査役(現任) 2026年 3 月 株式会社ぎょうせい 監査役(現任) 2026年 3 月 西日本法規出版株式会社 監査役(現任) 2026年 3 月 株式会社ぎょうせい総合研究所 監査役(現任) ※印は、2026年 6 月退任予定
(選任理由及び期待される役割の概要) 同氏は、弁護士として企業法務、コンプライアンスの分野において高度な専門知識と豊富な実務経験を有しております。また、多数の企業において監査等委員や監査役を歴任するなど、健全な経営体制の維持・向上に関する高い知見と幅広い知識を有しており、当社のガバナンス体制の強化に向けて、独立した立場から、適切な助言をいただけるものと判断し、監査等委員である社外取締役として選任をお願いするものであります。	

氏 名 (生年月日)	略歴
むらた かずき 村田 和希 (1987年 6 月 24 日)	2013年 11 月 最高裁判所司法修習生 2015年 1 月 ブレークモア法律事務所 アソシエイト弁護士 2020年 5 月 東京丸の内法律事務所 アソシエイト弁護士 2021年 4 月 第一商品株式会社 (現 unbanked 株式会社) 社外取締役 2023年 6 月 クラウドバンク株式会社 社外取締役 2023年 6 月 日本クラウド証券株式会社 社外取締役 2024年 8 月 八雲法律事務所 弁護士(現任) 2026年 3 月 クラウドバンク株式会社 社外取締役(現任) 2026年 3 月 クラウドバンク・キャピタル株式会社 社外取締役(現任) 2026年 3 月 日本クラウド証券株式会社 社外取締役(現任)
(選任理由及び期待される役割の概要) 同氏は弁護士として企業法務全般、コンプライアンスの分野において高度な専門知識と豊富な実務経験を有しております。また、当社グループ会社を含む複数の企業の社外取締役を歴任しており、当社グループの事業内容に深い理解を有しております。当社のガバナンス体制の強化、様々なリスクへの対応において、独立した立場から、適切な助言をいただけるものと判断し、監査等委員である社外取締役として選任をお願いするものであります。	

以上